

会議名	大野和幸園 運営推進会議	施設長	鷹架	看護師	寺澤	記録者	上野
開催年月日	平成 30 年 3 月 27 日 (火)						
場所	大野和幸園 多目的室	時間	10:30~11:30				
会議出席者名	大野ニュータウン町会長:横山 芳信 様 青森市おおの地域包括支援センター:菊池 一文 様 オンブズマン:一町田 知子 様 入居者代表:三浦 榮子 様 施設長:鷹架 剛 生活相談員:上野 瑠衣						
議題	1. 施設長挨拶 2. 出席者紹介 3. 入居者様より 4. 入所状況 5. 入所申込み状況 6. 行事予定について 7. 出席者より 8. その他						
1. 施設長挨拶 昨年と比べ、今年は比較的暖かく、桜の開花も早まりそうです。今年度、介護報酬の改定や加算変更等がありますが、今後も、利用者さんの安心と安全をしっかりと確保しながら運営していけるよう進めていきたいと思っております。							
2. 出席者紹介 ・上記参照							
3. 入居者 様より 施設長：「ここでの生活はどうですか？」 入居者様：「いいところです。ご飯も美味しいです。自宅には帰りたい気持ちはありますが ここでの生活は満足しています。雪が溶けたら、買い物や花見に行きたい」 施設長：「今後も、外出行事等企画しながら、楽しみを持って暮らしていけるよう努めさせて 頂きます」							
4. 入所状況（平成 30 年 3 月 1 日現在） ・長期入所→29 床（男性 1 名、女性 28 名）平均介護度 3.9 平均年齢 87.5 歳（最高齢者：99 歳、最低年齢者：69 歳） ・3/24 満 100 歳 女性 2 月稼働率 97.3% ・2 月入院 1 名 1/19~2/23 77 歳 女性 誤嚥性肺炎							

- ・2/4 転倒骨折事故1件 翌日外来手術後帰園。  
介護員付き添い介助中の転倒、危険予測が不十分であった。事故防止の為、全職員へケア見直すよう伝え、対策講じている。
- ・3月稼働率97.3%の見込み
- ・3月入院2名 3/15～近日退院見込み 同上 女性 3/22 胃瘻造設術施行  
3/23～退院未定 90歳 女性 麻痺性腸閉塞治療中
- ・胃瘻者1名（女性1名）

#### ・短期入所

2月 1日平均利用者数 9.1人 利用実人員12名（男性4名、女性8名）

- ・体調不良にて中途退所 1名
- ・体調不良による利用キャンセル 1名

3月 1日平均利用者数 9.1人の見込み

- ・80歳 要介護3 男性 在宅復帰に向けて帰宅回数を徐々に増やしている
- ・70歳 要介護2 男性 4/1からサ高住入所予定 当園入所申込みにて待機中

#### 5. 入所申し込み状況

- ・申込待機者122名（平成30年1月31日現在）
- ・新規入居申込者 H30年2月 5名、3月 2名

#### 6. 行事について

- ・2月、3月の行事報告（スライドショーにて報告）  
2/ 2,13 音楽療法 2/ 3 節分会  
3/ 3 ひな祭り 3/ 8,20 音楽療法 3/18 楓 お菓子作り（ひなクレープ）  
3/24 桜・櫻（2階）ユニット合同 誕生日会
- ・4月、5月の行事予定  
4/ 6,26 音楽療法 4/ 8 花祭り 4/中・下旬 お花見ドライブ予定

#### 7. 出席者様より

- ・おおの地域包括支援センター 菊池一文様より  
毎月第4月曜日10時～11時半に、認知症カフェ「ほっとカフェ」を開催。認知症の方、認知症に興味のある方に集まって頂き、認知症の理解を深めようということを目的に行っています。今年度は述べ人数265人と少しずつ地域に浸透していることを実感しています。7～8割はリピーター、1～2割は回覧板や町内の掲示板を見て来て下さっている方もいます。30年度も第4金曜日、開催していく予定です。地域でご興味がある方お誘い頂ければと思います。

・オンブズマン 一町田和子様より

今年インフルエンザが大流行していましたが、入居者の方の罹患が0名ということで、手洗い・うがい等の対策が大事であることを感じました。又、月1回短い時間ですが来園して、職員の方々の温かい気配りを感じます。骨折等の事故は、一人ひとりに関われる時間的な問題もあると思いますが、訪問させて頂いている中では、一生懸命ケアされていることを感じます。3月来園時、入居者さんが毛布を巻いており「寒いからやってるんだ」と話されていました。しばらくその場で一緒に過ごしてみたら、やっぱりすきま風が入ってきていました。また気付いた事等あれば、お話しさせていただきます。

→地球環境に優しいエコキュートを利用しているが、その反面寒さを感じさせてしまっている所があります。窓に断熱シートを貼ったり、換気口を一時的に塞ぐ等、対策を講じていますが、今後も温かくあずましく過ごして頂けるよう対応を検討していきたいと思っております。

・おおのニュータウン町内会長 横山芳信様より

雪像フェスタは全部で24体の応募を頂き、無事に開催することができました。来年度も、より地域の皆さまに楽しんで頂ける様な企画を考えていきたいと思っております。又、バスの便が悪いというお声もあり、バス路線の確保の為、社会実験も行われているようです。町内でも学生や高齢者の為に、停留所を増やしてもらおう等、町内から働きかけを行ってまいります。

## 8. その他

・青森しあわせネットワークについて

当法人において、しあわせネットワークに参加させて頂くことになりました。経済的援助や食料等の提供等、制度の狭間で支援が必要な方々の為に社会貢献、サポートをしていきます。必要と認められる場合は、1ケースあたり5万円を上限とした現物給付をさせていただきます。地域でお困りの方、周囲で気になることがある方はご相談下さい。当法人では、当園の他、東青森地域包括支援センターと和幸セントラルハウスが窓口となっています。

次回運営推進会議 平成30年 5月29日（火）